

天童市議会だより

2019
5.1
No.164
TENDO



3月定例会

- 2 一般質問 12人
- 10 予算特別委員会 平成31年度予算
- 13 提出された議案とその結果
- 14 特集 政務活動費の報告
- 18 6月定例会の日程（予定）
- 19 議会報告・意見交換会開催のお知らせ

▲長岡よつば児童クラブでは、トランプや将棋、折り紙のほか、自分たちで考えた遊びがはやっています。特に折り紙で作るものは天下一品。想像力豊かな子どもたちの成長を願っています。



インターネットで
議会中継

天童市議会 で 検索

www.city.tendo.yamagata.jp



市政に対する一般質問

市政に対する一般質問は、3月4日・5日の2日間の日程で、12人の議員が行いました。

郷土料理の伝承についてや子ども食堂の整備について、また教職員の長時間労働の実態及び対策等について市長や教育長等の見解を求めました。

※ 議員の原稿をそのまま掲載しています。

質問者と質問事項（☆印は会派名）

★てんどう創生の会

熊澤光吏 議員

＊起業・開業の促進や雇用創出に向けた取り組みについて

＊6次産業化戦略と食育・地産地消の推進について

＊誰もが安心できる避難所の対応と防災備蓄品の拡充について

＊ラグビーワールドカップや東京五輪に向けた取り組みについて

笹原隆義 議員

＊生徒の通学について

＊児童福祉と居場所について

＊市民の健康増進について

三宅和広 議員

＊狭あい道路の解消について

＊より効果的な子育て支援とするための施策について

遠藤喜昭 議員

＊農業振興策について

＊鳥獣害対策について

＊モンテディオ山形天童市民応援デーについて

渡辺博司 議員

＊介護サービスの質の向上について

＊天童駅前通りについて

★政和会

結城義巳 議員

＊幼児教育と将来の財政運

営について

＊指定管理者制度について

後藤和信 議員

＊子どもたちのネット被害について

＊ふるさと納税について

★日本共産党天童市議団

石垣昭一 議員

＊負担が重い国民健康保険税軽減のために

伊藤和子 議員

＊指定管理者制度について

＊教職員の長時間労働について

★清新会

武田正二 議員

＊退任するA・L・Tの今後について

＊市が主催する敬老会の捉え方について

鈴木照一 議員

＊虐待から子どもたちを守るために

＊ごみ収集について

★無会派

狩野佳和 議員

＊芳賀土地区画整理事業への関わりと効果について

＊自衛官募集に関しての名簿提出について

3 月 定 例 会

審 査 日 程

平成30年度第5回市議会定例会（3月定例会）は、2月28日から3月22日までの23日間の会期で開かれました。

初日の本会議で、除排雪費の専決処分1件を承認し、人事案件4件について同意するとともに、平成30年度各会計補正予算議案8件を原案のとおり可決しました。そのほか、平成31年度各会計予算や条例議案等21件については、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、右記日程での審査を経て、最終日の本会議で採決が行われました。

また、本会議最終日に市長提出の補正予算1件が上程され採決が行われました。（採決結果は13ページに掲載してあります。）

月 日	内 容
2／28(木)	本会議（会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など）
3／4(月) 3／5(火)	本会議（市政に対する一般質問）
3／6(水)	総務教育常任委員会（付託案件の審査）
3／7(木)	環境福祉常任委員会（付託案件の審査）
3／8(金)	経済建設常任委員会（付託案件の審査）
3／11(月) ～14(木)	予算特別委員会（付託案件の審査）
3／15(金)	予算特別委員会（討論、表決）
3／22(金)	本会議（委員長報告、質疑、討論、表決など）



6次産業化戦略を進め家庭や生産者直伝の味を全国に

熊澤 光 市議員

古くから生産者や各家庭では取れたての地物野菜を使った漬物や郷土料理の研究が根付いており、それこそがふるさとの味であり、6次産業化に活かせると思うが、市の考えは。

山本市長 漬物をはじめとする郷土料理は、脈々と受

け継がれてきたふるさとの味であり、今後とも伝承していくことは重要である。

農産物加工品を製造・販売する場合、保健所の許可及び要件にあった施設等の整備や資格が必要である。新たにこのような6次産業化の取り組みを実施したい場

合は、国や県の関係機関と十分に連携を図り、積極的な支援をしたいと考える。

ペットの飼い主に災害等を想定した普及啓発を

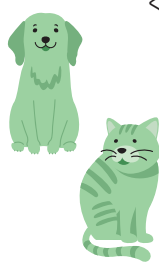
犬や猫といったペットと一緒に避難したいと考える

飼い主への避難方法やペット用品の確保を促す普及啓発が進んでいないのが現状だ。また、本市はペットと避難する際は、同行避難が原則でありゲージに入れた

状態でないと避難所に入ることができない。そういった避難方法や場所を知らないといった飼い主も多く、早急な普及啓発及び対策が必要であると思うが、市の考えを伺いたい。

山本市長 災害対策の基本は、飼い主が平常時から自らの安全を確保できるように備え、ペットの健康面としつけを含めた適正な飼い方や、備蓄品の確保等を行うことが重要である。同行

避難については、動物愛護の観点のみならず、飼い主である被災者の心のケアやペットの放浪を防ぐ観点からも重要であり、災害時に近くの避難所で行き避難が可能になるよう、住民の理解と避難所での環境確保に向け、自主防災会研修や避難所運営訓練等で働きかけていく。



中学校への冬季間スクールバスの整備を

菅原 隆 市議員

文科省の基準で通学距離は中学校で概ね6歳以内、徒歩通学時間も概ね30分から1時間が上限となっているが、冬季は降雪、路面の凍結などで1時間を超えて徒歩通学している生徒もいる。異常気象や凄惨な事件など子どもを取り巻く環境

が変化している中、安心安全の観点から特に通学距離の長い生徒へのスクールバスを整備してはどうか。

相澤教育長 田麦野以外は国の基準内の距離であり、現在のところ、徒歩や自転車での通学に著しい支障があると思えない。悪天候や

非常に危険な場合、十分な時間をかけての登校や保護者の送迎も認めながら柔軟に対応しており、今後も配慮していきたい。通学路の危険箇所も随時対応している。スクールバスは生徒の始業・終業時間に制約が出たり、地域とのコミュニケーションの機会が減少したり、体力低下も懸念されるので、総合的に勘案して現在の通学方法を継続していく。

子ども食堂の整備を

子どもが経済的な理由で満足に食事を取れなかったり、親が忙しくて一人で食事をするなど、ひとり親家庭の児童・生徒に学習支援や食事提供を行う子ども食堂が全国で広がっている。

子どもはもちろん、高齢者や障がいのある方など地域みんなの居場所になる無限の可能性があるが、本市

は行政支援についてどのように考えているのか。

山本市長 本市はひとり親家庭の子どもに学習の機会を提供する事業を実施しているが、他では食事も提供している例もある。さまざまな事例を調査研究して、子ども食堂の開設を希望する団体があれば、支援していく。





狭あい道路を解消して 安全で住みやすいまちに

三宅 和広 議員

「狭あい道路」とは4メートル未満の道で、建築基準法の規定により建築物の敷地の接道要件を満たす道とみなされた「みなし道路」が該当する。現在、市内には507カ所のみなし道路があるとのことであるが、他市町村では狭あい道路を解消

するために国の交付金を受けるなどして積極的に解消を進めている。本市においても他市の状況なども参考にして、狭あい道路の解消を積極的に進める必要があるのではないかと。小笠原建設部長 本市としても狭あい道路解消のため

に、道路整備計画に基づき市道の拡幅改良を進めている。しかし、市道以外のみなし道路についてはなかなか進まない状況である。今後、他市の状況なども調査していきたい。また、交付金の活用についても県と協議していきたい。

子どもの生活実態調査の結果の活用を

昨年、県は子どもの貧困の実態を知るために生活実

態調査を実施し、この調査結果の概要版が発表された。効果的な子育て支援をするために調査結果を施策に活かしていく必要がある。本市では今後どのような取り組みを予定か。

山本市長 本市ではこれまで18歳までの子どもの医療費の無料化やひとり親家庭への学習支援事業などを他市に先駆けて実施した。今回の結果からそれらの施策が子育て世代のニーズに

いわゆる「貧困世帯」が充実を望む支援制度は何か。

進学のための奨学金等の充実
52.9%

無料又は低額の子どもの学習支援充実
33.9%

山形県子どもの生活実態調査の結果【概要版】（平成30年11月）より



「さくらんぼ山形C12号」を天童市の主力産品に

遠藤 喜昭 議員

就農者の高齢化や担い手不足を解消し、農業を活性化させるためには、就農に夢を描ける独自の施策が必要と考える。

山形県が次期主力品種として開発した「さくらんぼ山形C12号」は、日持ちが良く大玉で糖度もあり、海

外への輸出を視野に入れた期待のかかる品種である。東根市ではサクランボの地理的表示（GI）を取得し、寒河江市は紅秀峰を主力品種として切り替えを行っている。本市は「山形C12号」に特化し、他産地との差別化を図りブランド化を進め

るべきではないか。また、作付け規模拡大を進める上で大きな壁となるのが雨よけ施設に係る設置費用である。現在、設置資材の3割補助となっているが、建設に係る費用を含め5割補助にすれば、やる気のある就農者の背中を押すことにつながるのではないかと。

山本市長 本市では、普及のため苗木購入費用の補助を行っており、平成31年度も引き続き普及促進に努め

クマ・サル・イノシシの人的被害対策を

1月末、山元地区で中学

生が帰宅途中にサルに襲われる事案が発生した。昨年もクマが天童高校近くに出没しており、住民を守る対策が必要ではないかと。

山本市長 野生動物の住宅地への出没を防ぐには、餌になるものを屋外に放置しないことが重要である。住民への注意喚起はもちろん、生態や被害対策を学ぶ研修会を開催し、知識と対応能力の向上を図り、出没しにくい環境を構築したい。



介護サービスの質の向上を

渡辺 博司 議員

介護施設整備を積極的に支援しているが、現状は大勢の順番待ちの待機者がいる。また、国民年金額の少なさなどで介護サービスの諦めるケースもある。

外国人技能実習制度を利用し労働人口を確保しながら、利用者負担額の軽減に

取り組みめば、安心して介護サービスを受けることができる。市の考えを伺いたい。

山本市長 需要に応じた介護施設の整備により待機者の解消を図るとともに、在宅でも十分な介護サービスの提供を受けられる体制づくりを進めていく。費用の

面では、利用者負担限度額認定の制度や、高額介護サービス費の支給といった利用者の所得に応じた軽減制度がある。個別のケースに応じた介護サービスができるよう相談体制を充実していく。

桃園健康福祉部長 外国人技能実習制度は今後拡大が予想される。国や県の動きを注視しながら対応していく。

山本市長 天童駅東口から温泉街に至る道路は、無電柱化推進事業の早期着手に

天童駅前通りの歩道整備を

駅前東口から温泉街までの歩道が非常に歩きにくいとの指摘がある。将棋やフールツなどのミニメントをつくり「日本一優しい歩道」などのキャッチコピーをつけた温泉街までの歩道整備が必要ではないか。

山本市長 天童駅東口から温泉街に至る道路は、無電柱化推進事業の早期着手に

ついて、本市の重要事業要望事項として、毎年管理者である県に要望している。本市の玄関口であり、顔でもある天童駅東口から温泉街までの美しい街並みの実現に向けて、引き続き、県に要望していく。

小笠原建設部長 道路整備が事業化されれば、ご意見を参考にしながら、天童らしさを取り入れた利用者に優しい道路整備を行ってきたい。

利用者の声や評価、事故・苦情はなかったのか。

保育園等の支援事業と地方財政

結城 義巳 議員

現在、18歳までの医療費無料化事業、第3子以降の保育料無料化事業、認可化移行運営費支援事業等を実施している。さらに今年10月から、幼児教育・保育の無償化を実施する。国の借金は国民1人当たり700万円を超えている。この借

金の返済は、支援を受けた親と子どもたちであり、恩恵を受けることにはならない。国の補助金バラマキ政策に追隨してよいのか。

山本市長 国の子ども・子育て支援制度に基づき各種事業に取り組む中、10月から幼児教育・保育の無償化

が実施される2020年度以降、地方負担分を地方交付税の基準財政需要額に算入するとしているが、国の地方交付税の総額が不透明な現状では、地方財政は厳しさを増すことになる。国と自治体が対等の立場で協力し合うためには、地域のことは地域で決定できる地域主権が重要である。自治体で安定的な財源が確保されるよう市長会を通して国に要望していく。

指定管理者制度について

天童高原施設を指定管理者制度にのっとり、NPO法人に委託してから今年3月で5年になる。さらに、来年度から5年間委託を継続しようとする時であり、議会として過去の収支状況を把握することが重要と考える。平成26年度から平成29年度までの収支状況はどうなっているのか。また、

利用者の声や評価、事故・苦情はなかったのか。

山本市長 天候に左右されるリフト利用料金の収入が不確定なことや、キャンプ場周辺施設を4年間にわたって整備してきたので、管理経費等が増え4年間で960万円の損失が出ている。また、評価については、天童高原でしか体験できない企画があるなど、高い評価が報告されている。事故や苦情などは生じていない。

王将 金将 銀将 金 桂馬 金 香車 金 飛車 龍王 角行 馬 歩兵 と 王将 金将 銀将 金 桂馬 金 香車 金 飛車 龍王 角行 馬 歩兵 と



学校内へのスマホの 持ち込みについて

後藤 和信 議員

学校にスマートフォンを持ち込むことについて、大阪北部地震の災害時の対応に有効であることから持ち込みを許可する通達を出し大きな話題となっている。文科省もこのことを受けて学校にスマホの持ち込みを許可する方向に動いている。

持ち込みについて伺いたい。相澤教育長 学校へのスマホの持ち込みは緊急時の連絡手段として有効である。どの程度ニーズがあるか、許可することでの教職員の負担増や、管理の問題など課題が多い。また、スマホを買ってもらえない子ども



負担が重い 国民健康保険税軽減を

石垣 昭一 議員

全国知事会は、国保税を「協会けんぽ」並みに引き下げるために、公費負担増を要望している。特に平等割・均等割いわゆる「応益割」の保険料算定には、地方公共団体から見直しの要求が出されている。均等割の独自軽減に足を踏み出す

自治体もあるが、本市として、国保税引き下げの考えを伺いたい。山本市長 国民健康保険制度は、高齢化等により、医療費が増加している状況下にあつて、退職者や無職の方、低所得者の加入が多く、財政運営が厳しいとい

も出てくる可能性があることから、他の自治体の動向を見ながら対応を決めていく。

ふるさと納税で 関係人口の増加を

モノやサービスのマーケティングの領域では5つの段階があるといわれている。最初に注意を引く、そして興味・関心を持つてもらう、次にほしいと思つてもらう、それを記憶してもら

い、最後に買ってもらう。このようなことから、ふるさと納税では地域の特産品を知ってもらい、次に一般市場で消費者になってもらい、そして地方に来てもらうシステムをつくる必要がある。関係人口の増加に向けた取り組みを伺いたい。

山本市長 本市と継続的なつながりを持ち、認知してもらい、地域づくりを一緒に取り組んでいただくため

う構造的な問題を抱えている。

今年度から国民健康保険の財政運営が広域化されたが、更なる財政基盤の強化が必要であると考えている。そのため全国市長会においても、国による財政支援の拡充を要望している。

国保税は被保険者の疾病や負傷者に対応に必要な保険給付に充てられるという性質から、受益に対する負担も考慮されなければな

子どもにかかる 均等割免除を

子育て世代の経済的支援を目的に、子どもにかかる

らないため、均等割、平等割という応益割と、所得に応じた応能割の二本立てで算定する方式がとられている。国民健康保険の財政運営は、今後も厳しい状況が続くことが予想され、本市独自に算定方式を見直すことは考えていない。

均等割を免除する考えはないか伺いたい。

山本市長 子どもにかかる均等割保険税の軽減制度の創設については、全国市長会や全国知事会から国に提案・要望しているの、引き続きその動向を注視していく。

なお、国民健康保険の被保険者間における負担の公平性や健全な財政運営の確保の観点から、市独自の減免制度は考えていない。



導入から12年経過した 指定管理者制度の効果は

伊藤 和子 議員

監査委員の決算審査意見書で、指定管理者制度の導入目的に沿った具体的な効果があるか、実地調査等で精査の必要があると指摘されているが、どう対応しているのか。

山本市長 指定管理者の創意工夫で施設の設置目的を

効果的に達成している。また、開館日数を増やすなど市民サービスの向上に大きく寄与している。
各施設の担当課で内容を検証し、必要に応じて指導、調査・指示を行うこととしている。
今後とも、多様化する住



市が主催する 敬老会のあり方は

武田 正二 議員

以前は、婦人会を中心に市が委託をして敬老会を実施してきたが、近年は多くの自治会で婦人会の組織がなくなり、町内会や福祉協議会などの協力で開催されている。各地区での運営形態はさまざまであり、ノウハウが確立しているとは言

えず、大変苦労している。全地区で同じような運営ができるよう、マニュアルや取り組み方を考えるべきと思うが、市の考えは。
山本市長 敬老会の運営に当たっては、婦人会の組織がなくなった地区については、町内会や自治会、地域

民ニーズに対応できるよう、指定管理者制度の適切な運用に努めたい。

教職員の 長時間労働の実態は

教職員の長時間労働が社会問題となっている。長時間労働になる要因と天童の実態は。県のさんさんプランや市のすこやかスクールプロジェクトで、他よりは手厚い教職員配置をしているが、教職員の正職員の割合

教職員の長時間労働が社会問題となっている。長時間労働になる要因と天童の実態は。県のさんさんプランや市のすこやかスクールプロジェクトで、他よりは手厚い教職員配置をしているが、教職員の正職員の割合

合と非正規が担任をしている割合は。

教職員の専門性の発揮のためには、それにふさわしい労働環境が必要だ。必要な教職員数を確保して、長時間労働の解消を。

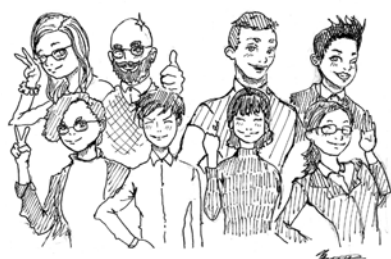
相澤教育長 教職員の勤務状況を昨年11月の1週間について調査した。時間外勤務は小学校で平均約9時間、中学校で平均約15時間。家に持ち帰っての仕事は小学校で平均2.5時間、

退任するALTに 支援を

ALT（日本人教師の助手として外国語を教える外国人講師）の中には、5年間勤め、天童市から離れたくないが帰国する人もいます。過去にも何人かのALTから天童市に残りたいという話を聞いた。本市に残り暮らしたいと希望するALTへの雇用支援をぜひ検討すべきと思うが、市の考

えを伺いたい。

山本市長 今後、課題等も含めて、希望を叶えるような手立てを尽くしていきたい。



「天童市のALT」 テップ先生 作

中学校で平均1・4時間となっている。約90%が正規採用でその他は講師である。働き方改革の推進には、教職員数を増やすことが何より大事と感じる。教職員の定数改善が進むよう、国へ要望を続けたい。
大内教育次長 小学校156学級中20学級、中学校61学級中4学級を講師が担任している状況となっている。



ごみ収集について 高齢者や障がい者への支援を

鈴木 照一 議員

高齢者や障がい者世帯のごみの戸別収集や第三者によるごみ搬出の代行等の支援が必要ではないか。ごみ出しの諸課題解決のため、全戸戸別収集も選択肢の一つではないか。

山本市長 65歳以上の高齢者世帯には、自宅からごみ

集積所までのごみ搬出を支援している。障がい者のごみ搬出は、地域の方の協力やシルバー人材センターの利用等で対応している。今後、ニーズや方法、費用等について調査研究したい。

ごみを全戸戸別収集することで期待される効果は、



芳賀タウンへの関わりと 効果、今後の活かし方は

狩野 佳和 議員

芳賀土地区画整理事業への負担金とその周辺に付随する公共工事の総額はいくらか。芳賀タウンに居住している世帯数と人口は。芳賀タウン内の税収の推移は。天童南駅の利用状況は。芳賀タウンの今後の活かし方として、周辺に将棋

対局ギネス記録モニュメント、サッカースタジアムを設置する考えはないか。

山本市長 事業への負担金と公園等の周辺の公共工事の総額は79億9400万円。1月末現在で734世帯2242人。税収は年々増えており30年度では5億

ごみ搬出が困難な世帯へのサービス向上、排出者責任の明確化、排出マナーの向上、地域の負担軽減、まちの美観向上等が考えられる。一方、経費の増加や収集体制が課題となる。このようなことから、全戸戸別収集の実施は困難と考える。

虐待から 子どもを守るために

市内の児童虐待に関する相談件数とその対応、職員

870万円の見込みである。天童南駅の乗降数の公式データはないが、開業時は900人前後と報告がある。今後はスマートICの設置や幹線道路の完成で、天童温泉や舞鶴山等との観光交流の拡大に努めたい。

モニュメントの設置場所は、芳賀地区からの回遊のためにも、舞鶴山周辺で検討している。サッカースタジアムの件は貴重な意見として伺う。

が安心して業務に当たるために、法律に詳しい人材を新たに配置してはどうか。

山本市長 児童虐待に関する相談件数は、平成30年度は1月末現在で32件。認定件数は、30年度は1月末現在で6件。乳幼児と幼児は健康課、児童と生徒は学校や教育委員会が主に担当し、子育て支援課が関係機関と連絡調整し共同で対応している。関係機関で構成される天童市要保護児童対

自衛官募集に名簿は 提出すべきでない

自治体の6割以上が協力を拒否しているという首相の発言でさまざまな意見がある。本市は名簿を渡しているが、対象者はどのようなものか。いつから紙媒体に至ったのか、その理由は。個人情報データの提出すべきでないと考えるが。

山本市長 防衛大臣及び自衛隊山形地方協力本部長の策地域協議会を設置し、虐待などの情報共有、役割分担、支援方法の検討等を行っている。個別ケース検討会議は、適宜開催している。

虐待等で保護や支援が必要な事案に対応するため、子育て支援課に家庭児童相談員を配置している。市の法律相談員の弁護士に随時相談を依頼できるので、現状の仕組みを活用していきたい。

要請で、自衛官の募集対象者の情報を氏名、生年月日、男女の別、住所の4項目を紙媒体で提出している。個人情報管理する義務があり、信頼関係のもとで渡している。

遠藤総務部長 以前は閲覧だったが、平成27年度から紙媒体である。自衛隊法第97条、同法施行令第120条の規定により提供している。春に新高校3年生になる方の情報である。

一般会計予算総額 260億9686万1000円へ



▲改修工事予定の高嶺小学校グラウンド

グラウンド改修や空 調設置など小中学校 施設を改善

2月28日の初日、一般会計及び特別会計を含む6会計の補正予算が、また、3月22日の最終日に追加の補正予算が上程されました。本定例会に出された補正予算の主な内容は、国から補助金の追加内示があった小中学校施設改修事業の、天童中部小学校の障がい児等対策エレベーター設置と高嶺小学校のグラウンド改修、また第二中学校と第三中学校の特別教室に空調を設置する事業費の合計1億4670万7000円などです。

審議の結果、初日及び最終日の追加補正とも原案のとおり可決しました。

これにより補正後の平成30年度一般会計予算の総額は、260億9686万1000円となりました。

議会のうごき

(1月19日～3月31日)

■ 1月

- 20日～21日 てんどう創生の会研修会参加(東京都)
- 22日 政和会市内視察
東根市議会との議員懇談会・懇親会(議長、副議長、議会運営委員長外/東根市)
- 25日 村山市議会との議員懇談会・懇親会(議長、副議長、議会運営委員長外)
- 28日 河北町議会との議員懇談会・懇親会(議長、副議長、議会運営委員長外/河北町)
- 30日 群馬県伊勢崎市議会・山口県周南市議会視察来童
- 31日 市長要請環境福祉常任委員会(市民病院経営再生アクションプランの進捗状況について ほか)

■ 2月

- 6日 全国高速自動車道市議会協議会定期総会(議長、局長/東京)
- 8日～10日 あばしりオホーツク流氷まつり(副議長、局長/北海道網走市)
- 12日 経済建設常任委員会協議会
総務教育常任委員会協議会
東根市外二市一町共立衛生処理組合議会
議会運営委員会

- 13日 市長要請各派代表者会
環境福祉常任委員会協議会
- 14日 山形県後期高齢者医療広域連合協議会全員協議会・定例会(議長、局長/寒河江市)
市長要請環境福祉常任委員会(いのち支える天童市自殺防止対策計画(案)について)
天童市農協果樹部会青年部冬期研修会(経済建設常任委員)
- 15日 広報委員会
- 17日 関東天童会総会(議長、局長/東京都)
- 18日 市長要請全員協議会
- 18日～19日 清新会先進地視察(仙台市)
- 20日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会全員協議会・定例会
- 21日 議会運営委員会
ICT議会推進委員会
- 28日～3月22日 第5回市議会定例会
- 28日 広報委員会
環境福祉常任委員会協議会

■ 3月

- 15日 市長要請総務教育常任委員会
市長要請環境福祉常任委員会
- 20日 市長要請経済建設常任委員会
- 22日 広報委員会

天童からプロ棋士誕生に向けた取り組みなど



前年度比8.7%増
260億5000万円

委員 地域おこし協力隊事

地域おこし協力隊

出前将棋教室の開催や少年少女将棋教室の指導者を3名に増員し、子どもたちの棋力向上を目指す。また、棋力の優れた子どもたちを対象に元プロ棋士を指導者とし、プロ棋士養成講座を月4回行う。

商工観光課長 「市民全員が将棋を指すことができるまち」を目指し、「天童からのプロ棋士誕生」に向けた取り組みを進める。

委員 プロ棋士養成事業1
38万2000円の事業内容。

プロ棋士養成事業

平成31年度予算は、本市の施策の特徴である子育て支援に継続して取り組むとともに、雇用の場の確保や福祉、教育施設の充実を図り、また、市民の安全・安心を守る施策についても力を入れ、さらに魅力あるまちづくりを展開する編成となっています。

予算特別委員会に付託・審査後、本会議において、原案のとおり可決しました。審査の主なものは次のとおりです。

業費775万2000円の内容は。

地方創生推進監

都市部から住民を受入れ、移住定住促進1名・国際交流推進1名を、地域おこし協力隊として委嘱し、地域協力活動に従事してもらう。募集に要する経費77万9000円、活動に要する経費69万3000円である。

防災のための、屋外スピーカー設置

委員 防災行政無線整備事業
業費4258万8000円の内容は。

危機管理室長

災害時の情報伝達の多様化を推進するため同報系防災行政無線、屋外拡声子局（屋外スピーカー）を北部小・成生小・寺津小・津山小・高嶺小・荒谷小・高原の里ぽんぽこに今年度は設置予定である。

また、西部地区の浸水想定区域内の要支援者等に防災ラジオ受信機130台を貸与する。

平成31年度予算のあらまし（主な事業）

継続	高齢者健康福祉施設整備事業 （かまた荘・ふれあい荘改築事業）	6億4936万円
新規	幼児教育保育無償化事業	7502万円
継続	認定こども園整備事業	1200万円
継続	保育所等整備事業	5億8224万円
新規	ラグビーワールドカップ公認チーム キャンプ事業	413万円
新規	地域おこし協力隊を活用した 観光振興事業	345万円
新規	世界記録達成記念モニュメント設置事業	1500万円
新規	危険ブロック塀等撤去支援事業	150万円
新規	除雪車運行管理事業	1600万円
継続	市立公民館改築事業	4億3147万円

会計区分	今年度当初 予算(万円)	前年度当初 予算(万円)	伸び率 (%)
一般会計	260億5000	239億6000	8.7
特別会計	132億7070	147億984	△9.8
国民健康保険	62億5207	63億2857	△1.2
用地買収	228	270	△15.5
財産区	103	183	△43.7
介護保険	58億9554	55億5995	6.0
市民墓地	301	294	2.5
後期高齢者医療	6億9265	7億2933	△5.0
工業団地整備事業	4億2413	20億8453	△79.7
企業会計	72億2473	75億2890	△4.0
水道事業	22億8661	21億4770	6.5
天童市民病院事業	19億4240	19億2906	0.7
公共下水道事業	29億9571	34億5214	△13.2
合計	465億4542	461億9874	0.8

トルクメニスタン 選手団を支援

委員 ホストタウン交流
実行委員会負担金600
万円の事業内容と実行委
員会の予算規模は。

文化スポーツ課長 事業

内容は東京オリンピック
フ・パラリンピック開催
に当たり、トルクメニス
タン選手団の事前キャン
プを通じた交流を図るも
ので、7月頃を予定して
いる。実行委員会の収入
は、本市の負担金600
万円のみである。支出の
内訳は、事務費29万50
00円、事業費570万
5000円である。



Qトルクメニスタンってどんな国？

A 東京五輪・パラリンピックで本市とホス
トタウン協定を結んでいる中央アジアの国。

- ・面積 48万8000平方キロメートル
(日本の1.3倍)
- ・人口 580万人 (2017年：国連人口基金)
- ・首都 アシガバット
- ・言語 トルクメン語
- ・主にイスラム教スンニ派 ※外務省ホームページより

教えて
ケロっす



市民病院の 新たな課題

委員 市民病院の現在の経
営課題は。

市民病院事務局長 平成30
年8月から実施している経
営再生アクションプランに
より、平成30年度はレセプ
トベースで約1億円の増収
が見込まれている。しかし
ながら2020年2月末に
産婦人科の分娩を終了する
予定であり、年間約2億円
の産婦人科の医業収益をど
のように補填していくのか
が今後の大きな経営課題で
ある。

妊娠後期の健康相談

委員 びよママ安心パック
事業118万9000円の
内容は。

健康課長 妊娠28週以降の
妊婦を対象に、「びよママ
安心パック事業」として、
妊娠後期の支援体制を強化
するもの。

育児日誌やピンクリボン
オリジナルマグネットを配

布し、出産・産後の育児支
援など具体的な指導・相談
を行うもの。

紙おむつ支給にク ーポン券支給を導入

委員 ねたきり高齢者紙お
むつ支給事業2582万7
000円の支給内容が変わ
るようだがどう変わるのか。

保険給付課長 これまで指
定業者が現物給付していた
が、多様な種類のおむつを
柔軟に選択できるよう、
クーポン券支給を導入する。

クーポン取扱い事業者は
登録制とし、市内小売事業
者から広く募集し、現行制
度の現物給付と選択できる。

市県民税が12万円未満の
方、月4000円、市県民
税12万円以上は月2000
円の紙おむつクーポン券を
支給する。市県民税40万円
以上には支給されない。

英語教育推進 新規事業

委員 英語力向上を目的と
した推進事業152万10

00円の内容は。

学校教育課長

市内4つの
小学校の6年生を対象に英
語技能（聞く・読む・話す・
書く）の定着度を測定する
業務委託料である。自分自
身の英語力を知り、英語学
習への意欲向上につなげる
とともに英語指導の改善を
図るものである。

鳥獣被害防止 総合対策事業

委員 鳥獣被害防止総合対
策事業1610万5000
円の内容は。

農林課長 高齢化が深刻な
猟友会の担い手を確保する
ために狩猟免許の新規取得
者を支援する。銃及びwana
狩猟免許取得費用と銃器・
銃保管庫等の購入費用に1
09万6000円を補助。

また、農作物被害を軽減
するため、電気柵の設置を
支援する。サル用侵入防止
柵4000枚、イノシシ等
用侵入防止柵2500枚に
1500万9000円を助
成するもの。

討論

3月22日の本会議において、予算議案1件について討論が行われました。

採決の結果、予算議案については賛成多数で原案可決となりました。

▼議第82号 平成30年度一般会計補正予算(第8号)

〈反対〉石垣 昭一議員

一般会計予算全てを否決するものではないが、次の点について反対する。
会計年度任用職員制度例

教育委員会教育長の任命に同意

現教育委員会教育長の相澤一彦氏(三日町)が、平成31年3月31日をもって任期満了になることに伴い、再び同氏を任命することに同意しました。

監査委員の選任に同意

現監査委員の奥山吉行氏(交り江)が、平成31年3月31日をもって任期満了になることに伴い、再び同氏を選任することに同意しました。

人権擁護委員の推薦に同意

現人権擁護委員の伊藤栄子氏(山口)が、平成31年1月31日をもって退職したことに伴い、後任として村山瑞穂氏(山口)を推薦することに同意しました。
同委員の東海林節子氏(荒谷)が令和元年6月30日をもって任期満了になることに伴い、再び同氏を推薦することに同意しました。

規整備に当たっては、臨時・非常勤職員の身分の安定、地位の向上を図れ。
女性の消防署員の必要性から女性の仮眠室等の整備をしたが応募なく、女性署員の仕事・役割の方針を示し、署員確保に努力すべき。
ふるさと応援寄附の財源を既決予算の管理経費へ使うのは、寄附者の意思に沿うとは思えない。
すこやかスワールプロジェクトは天童市単独の支援事業で評価するが、何年経っても、報酬が上がらず、せめて加算給を考慮すべき。



教えてケロっす

Q 議会を傍聴するにはどうすればいいの？

A 本会議や委員会について、原則公開となっていますのでご覧(傍聴)いただけます。お気軽にお越しください。傍聴しようとする方は、自分の氏名、住所等を受付用紙に記入して入場してください。

また、本会議では各種団体からの傍聴の受入れも行っています。事前に議会事務局まで傍聴したい日時と人数をお知らせください。受入れが決まりましたら、傍聴される方の名簿(氏名、住所等)を作成しご提出ください。

平成30年度本会議傍聴者数(地区別・年齢別) 延人数

1 地区別

	天童南部	天童中部	天童北部	成生	蔵増	寺津	津山	田麦野	山口	高嶺	長岡	干布	荒谷	その他	合計
男	5	78	30	2	1	3	32	0	0	8	3	7	0	35	204
女	1	60	9	0	0	3	21	0	1	4	1	0	0	18	118
計	6	138	39	2	1	6	53	0	1	12	4	7	0	53	322

2 年齢別

	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明	計
人数	156	4	4	1	8	23	67	9	50	322

平成30年度行政視察来市状況

	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	計
視察件数	0	5	9	3	4	5	1	1	7	35
視察人数	0	46	64	14	31	25	3	5	58	246

提出された議案とその結果

平成30年度第5回市議会定例会に提出された議案とその結果は次のとおりです。

第5回定例会(2月28日～3月22日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
報第13号	平成30年度天童市一般会計補正予算(第6号)の専決処分の承認を求めることについて	承認 (全会一致)
議第49号	平成30年度天童市一般会計補正予算(第7号)	原案可決 (全会一致)
議第50号	平成30年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第51号	平成30年度天童市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第52号	平成30年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第53号	平成30年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
議第54号	平成30年度天童市水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第55号	平成30年度天童市民病院事業会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第56号	平成30年度天童市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第57号	平成31年度天童市一般会計予算	原案可決 (賛成多数)
議第58号	平成31年度天童市国民健康保険特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第59号	平成31年度天童市用地買収特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第60号	平成31年度天童市財産区特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第61号	平成31年度天童市介護保険特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第62号	平成31年度天童市市民墓地特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第63号	平成31年度天童市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第64号	平成31年度天童市工業団地整備事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第65号	平成31年度天童市水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)

議案番号	件名	結果
議第66号	平成31年度天童市民病院事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議第67号	平成31年度天童市公共下水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議第68号	消費税及び地方消費税の税率引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第69号	天童市特別職の職員に対する退職手当の支給に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第70号	天童市市有地等における放置自動車の発生の防止及び適正な処理に関する条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第71号	天童市国民健康保険条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第72号	天童市森林環境譲与税基金の設置、管理及び処分に関する条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第73号	天童市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第74号	天童市水道給水条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第75号	天童市日新製薬教育振興基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第76号	天童市火災予防条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第77号	天童市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第78号	天童市教育委員会教育長の任命について	原案可決 (全会一致)
議第79号	天童市監査委員の選任について	原案可決 (全会一致)
議第80号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案可決 (全会一致)
議第81号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案可決 (全会一致)
議第82号	平成30年度天童市一般会計補正予算(第8号)	原案可決 (全会一致)

議案等に対する議員の賛否一覧表

(賛否が分かれたもの。これ以外は全会一致)

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
氏名	熊澤光史	笹原隆義	三宅和広	遠藤喜昭	佐藤俊弥	渡辺博司	武田正二	水戸芳美	遠藤敬知	村山俊雄	狩野佳和	松田光也	山口桂子	結城義巳	後藤和信	山崎昭一	石垣照一	鈴木護國	伊藤保	水戸和子	伊藤和子	赤塚幸一郎
会派	光史	隆義	和広	喜昭	俊弥	博司	正二	芳美	敬知	俊雄	佳和	光也	桂子	義巳	和信	昭一	照一	護國	保	和子	和子	幸一郎
議案	て	て	て	て	政	て	清	清	清	清	無	政	清	政	政	清	共	清	清	清	共	無
議第57号 平成31年度天童市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	議

※ ○=賛成、×=反対 議=議長(議長は採決に加わらない。)

※ 会派：清=清新会、て=てんどう創生の会、政=政和会、共=日本共産党天童市議団、無=無会派

政務活動費の報告

政務活動費とは、地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議員に交付しているものです。

本市では、条例に基づき会派（無会派を含む。）に対し、所属議員1人当たり月1万3000円（年額15万6000円）を交付しています。政務活動費は、条例のほか規則等に基づいて、調査研究費、研修費、資料作成費や資料購入費などに使うことができます。

交付を受けた会派は、年度終了後速やかに報告書を提出し、不用額については返還することになっています。

なお、地方自治法で、議長は政務活動費の使途の透明性の確保に努めるとされており、本市議会では、議会だより等で収支報告を公表してきました。領収書については市のホームページでも公開しています。

平成30年度の収支報告の内容は、別表のとおりです。

◆平成30年度政務活動費

会派(議員)名	人数(人)	交付額(円)	項 目 (円)					返還額(円)
			調査研究費	研修費	資料作成費	資料購入費	合 計	
清 新 会	9	1,404,000	1,267,710	0	42,400	0	1,310,110	93,890
てんどう創生の会	5	780,000	266,705	463,890	18,802	30,000	779,397	603
政 和 会	4	624,000	600,571	0	599	0	601,170	22,830
日本共産党天童市議団	2	312,000	0	0	0	0	0	312,000
狩 野 佳 和	1	156,000	0	70,150	8,950	0	79,100	76,900
赤 塚 幸 一 郎	1	156,000	0	0	0	0	0	156,000
合 計	22	3,432,000	2,134,986	534,040	70,751	30,000	2,769,777	662,223

※会派人数は、平成31年3月31日現在の人数です。

東根市外二市一町

共立衛生処理組合議会

2月20日、東根市外二市一町共立衛生処理組合議会が開催され、平成31年度予算などの審議が行われ、採決の結果、異議なく原案のとおり可決されました。

平成30年度東根市外二市一町共立衛生処理組合会計補正予算は、人事院勧告に基づく給与改正に伴う人件費の組み替え補正と、施設延命化工事の入札差金が生じたため、歳入歳出ともに5820万円を減額し補正後の予算総額が23億6408万1000円となりました。

平成31年度東根市外二市一町共立衛生処理組合会計予算は、施設整備総合計画に基づく施設の延命化事業継続の中、一部の事業が終了したため前年比1.7割減となりました。

平成31年度構成市町ごとの負担金（概算）は下記のとおりです。

平成31年度各市町負担金 概算額 (単位：千円)

市町名	項 目		比 較	
	H31年度(概算)	H30年度(概算)	差額	増減率
天 童 市	342,469	329,252	13,217	4.01%
東 根 市	286,698	275,498	11,200	4.07%
村 山 市	144,461	138,966	5,495	3.95%
河 北 町	123,064	119,987	3,077	2.56%
合 計	896,692	863,703	32,989	3.82%

◆調査研究費、研修費の内容（先進地視察、研修会参加など）

会派	月 日	参加人数	目 的 地	内 容
清新会	7月4日～6日	8	和歌山県和歌山市 大阪府和泉市 兵庫県川西市	●ICT教育 ●観光振興戦略プラン ●行政経営品質向上プログラム
	10月31日～ 11月2日	8	石川県かほく市 富山県高岡市 富山県富山市	●定住促進の取り組み ●観光振興ビジョン ●まちなか総合ケアセンター
	2月18日～19日	8	宮城県仙台市	●みやぎ農業振興公社 ●(株)アップルファーム 障がい者福祉事業
てんどう 創生の会	7月23日～25日	5	長野県佐久市 長野県上田市 長野県長野市	●空き家バンクについて ●指定管理者モニタリング評価について ●長野市子育て応援アプリ「すくすくナビ」について ●ながのわくわく子育てメールについて
	10月10日	1	愛知県名古屋市	■地方議員研究会研修「議員が知っておくべき財政の話」
	10月29日～31日	1	全国市町村国際文化研修所(滋賀県)	■市町村議会議員研修（3日間コース）「地方分権と自治体の行政改革」
	10月31日	3	東京都	●移住・交流情報ガーデン
	11月1日	4	東京都	●ふるさと回帰支援センター
	11月1日	5	東京都	■全国自治体病院経営都市議会協議会 地域医療政策セミナー
	11月19日～20日	3	全国市町村国際文化研修所(滋賀県)	■平成30年度第3回市町村議会議員特別セミナー
政和会	7月9日～11日	1	北海道東川町 北海道幌加内町 北海道滝川市	●移住・定住促進で人口増の取り組み ●蕎麦の文化と産業の育成 ●市立図書館連携事業
	11月6日～7日	4	富山県舟橋村 富山県南砺市	●移住・定住の促進で人口増の取り組み ●鳥獣被害防止対策の取り組み
狩野佳和	10月31日～ 11月2日	1	東京都	■議員が知っておくべき財政の話 ■全国自治体病院経営都市議会協議会 地域医療政策セミナー ■私がうなった質問はこれだ！！

（●：調査研究費、■：研修費）

平成31年度組合予算

歳入

（単位：千円）

款	予算額	摘 要
1 分担金及び負担金	984,290	組合市町負担金、償還交付税
2 使用料及び手数料	768,211	し尿処理、ごみ処理手数料等
3 国庫支出金	466	
4 財産収入	42,566	
5 繰入金	54,360	施設整備基金繰入金
6 繰越金	30,000	
7 諸収入	12,240	リサイクルセンター電気料外
8 組合債	488,900	一般廃棄物処理事業債
合 計	2,381,033	

歳出

（単位：千円）

款	予算額	摘 要
1 議 会 費	1,393	
2 総 務 費	339,055	職員給与費、手数料徴収費等
3 事 業 費	1,806,348	し尿収集・処理費、ごみ収集・処理費
4 公 債 費	228,237	
5 予 備 費	6,000	
合 計	2,381,033	

議案を審査しました

3月定例会では、条例の設定や改正など議案10件について、各常任委員会へ審査を付託しました。

3月6日に総務教育常任委員会、7日に環境福祉常任委員会、8日に経済建設常任委員会を開いて、付託された議案に対する審査を行い、全ての議案が全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決定しました。

また、最終日22日の本会議では、各委員長が審査状況について報告しました。その審査の主な内容は次のとおりです。

総務教育

市有地に放置される
自動車の防止や適正
に処理を行う条例を
設定

財政課長 本市で管理している公共の駐車場に、放置自動車として確認している24台について、所有者の調査を行ったうえで最終的に撤去処分し、今後同様に自動車を放置させないために条例を設定するもの。

委員 今後、自動車を放置させないための周知方法をどのようにするのか。



▲撤去する放置自動車。今後は厳しく対応する

財政課長 市報及びホームページでの周知はもとより、条例を設定したことが公になることで、本市の放置自動車に対する姿勢を市内外に示していく。

消費税の税率改正に
伴い、市の施設等の
使用料を改正

総務部長 消費税法及び地方消費税法の一部改正に伴い、本年10月に税率の引き上げが予定されていることから、市有施設の使用料等22件について、適正な金額であるか慎重に検証及び積算を行い、消費税分を含む使用料等の計算に当たっては、現行の金額を消費税率で割り戻したうえで、1・1を乗じた金額とし、10月1日から施行するもの。

委員 施設等の数も多く、

市民に対して十分な周知が必要と考えるがどのような方法でしていくのか。

総務課長 十分な周知期間が必要なことから本定例会に議案を提出し、可決の際は、各施設において料金等が変わる旨の掲示を早急に行う。また市報等への掲載も検討している。

天童市日新製薬教育
振興基金の名称を天
童市教育振興基金に

教育次長 現在の基金の名称を、天童市教育振興基金に改め、日新製薬株式会社からの寄附金を基金としているものを、それ以外の篤志者からの寄附金も基金とすることができるよう変更するもの。

委員 篤志者からの寄附とは、どういう寄附を想定しているのか。

教育次長 教育関係に使っていたきたいという寄附の申入れがあった場合は、この基金に積み立てていきたい。

違反の防火対象物を
ホームページで公表

消防課長 映画館や遊技場、旅館、ホテル、病院等の不特定多数の人が利用する施設について、利用者の防火安全に対する意識を高め、火災軽減を図るために、法令違反があった防火対象物について公表する規定を加えるものである。消火設備や自動火災報知設備などの設置に法令違反があった場合、本年10月1日から市のホームページで公表していく。

委員 市内において現段階で、公表に該当する違反防火対象物はあるか。

消防課長 現在、市内で公表に該当する違反防火対象物は1件あるが改善に向けて検討しており、公表制度

が実施される本年10月1日
までには、改善されるもの
と推測している。

災害被害者が受ける 災害救護資金の要件 を緩和

危機管理室長 近年頻発する大規模災害の被災者支援の充実強化を図るため、災害弔慰金の支給等に関する法律の一部改正があり、災害救護資金の貸付利率がこれまで3割に固定されていたものを、市の条例で設定することができるようになったことから貸付利率を3割以内に規則で定める率に改める。

また、施行令により償還方法の拡充や保証人の要件緩和が行われたため、これらの改正に基づいた条例の一部を改正するもの。

委員 条例で規定されていた保証人の規定を削除し、改めて規則で保証人を規定するということは、どういった理由か。

危機管理室長 保証人を立てることが困難な被災者の実情を考慮して、要件を緩和することが主旨であり、東日本大震災時には、特例措置により保証人なしで貸付が行われたことから、条例の規定を削除し、規則で保証人を定めていく予定にしている。

環境福祉

天童市国民健康保険 条例を一部改正

保険給付課長 国民健康保険法の一部改正に伴い、市が設置する国民健康保険運営協議会の名称を明記し、また特別養護老人ホーム等の入所者についての被保険者の適用除外等について改正するもの。

委員 第6条の改正は、条項等の変更のみで内容の変更はないという理解でいいのか。

保険給付課長 国の診療報酬算定に関する告示の改正

に伴うもので、条項等の変更のみである。

経済建設

天童市森林環境譲与 税基金を設置

農林課長 平成31年4月1日から施行される森林経営管理法に基づき、適切な管理が行われていない民有の人工林について調査し、所有者の意向を確認したうえで、林業経営に適さない森林については市が委託を受け管理を行うこととなった。この財源として平成31年度から創設される、森林環境譲与税の一部を基金に積み立てし管理を行うため、天童市森林環境譲与税基金の設置、管理、及び処分に関する条例を制定するものである。

委員 森林経営管理法における「森林を適切に管理し、地球温暖化防止や災害防止など、森林の公益的機能の維持・増進に寄与する」という部分について、第1条の設置及び目的に反映させるべきではないか。



▲植林したブナ林で下刈りをするボランティア

農林課長 本条例の第1条に掲げる目的は、あくまで基金設置の目的を示したものであり、実際の森林環境譲与税の活用にあたっては、委員指摘の森林経営管理法の目的に則って活用していくものである。

天童市水道給水条例 の一部を改正

上下水道課長 技術士法施行規則の一部改正に伴い、天童市水道給水条例第47条



に規定される布設工事に関する監督者の資格のうち、技術士法にかかる規定の「選択科目として上水道及び工業用水道又は水道環境を選択したもの」という表現から、「又は水道環境」という文言を削除し、経過措置として、「水道環境」の資格をこれまで取得したものについては、「上水道及び工業用水道」を選択したものとみなすものである。

委員 今回の改正に該当する資格を有する者、あるいは取得予定の者はいるか。いないとすれば、布設工事に際しての影響はないのか。

上下水道課長 現在のところ、当該資格を有する者はいないが、同条の他の規定に則った資格を有する者が監督者となっているため、問題はない。

訂正とお詫び

前号163号（平成31年2月1日発行）12ページに掲載した「議会報告・意見交換会」の報告記事と、市のホームページに掲載した「議会報告・意見交換会」の報告書の内容に誤解を招く表現がありました。

参加された皆さま、地域の皆さまに大変ご迷惑をおかけしました。深くお詫びを申し上げますとともに、次のとおり訂正いたします。

の東京など都会の実態を聞かされて驚いた。」

なお、市のホームページに掲載している報告書についても、訂正して掲載しております。

今後、再発防止に努め、より良い議会報告・意見交換会の運営、あり方について検討していきます。

4班の報告記事中、「特に町内会の加入者が半数で運営に支障があるとの市街地の実態を聞かされて驚いた。」の文章は、長岡地域の実態のように想起させ、誤解を招く表現だったことから、次のように訂正します。

「特に町内会の加入者が半数で運営に支障があると

教えてケ□っす



Q 会議録の閲覧方法は？

A 会議録は、定例会終了後約3か月をめぐりに、市のホームページの会議録検索システムで閲覧が可能となります。

パソコンのほか、スマートフォンやタブレットでもご覧いただけるようになりました。（通信に係る費用は利用者の負担となります。）



Q 表紙写真のテーマは？

A 今号から表紙写真のテーマが新しくなりました。市内放課後児童クラブでの、元気な子どもたちの様子をご紹介します。

どうぞ、お楽しみに。

6月定例会の日程（予定）

インターネットで生中継します。

日	月	火	水	木	金	土
5/19	20	21	22	23 請願締切 (正午まで)	24	25
26	27	28	29	30	31 本会議 (初日)	6/1
2	3	4 本会議 (一般質問)	5 本会議 (一般質問)	6 常任委員会	7 常任委員会	8
9	10	11	12 予算特別委員会	13	14 本会議 (最終日)	15
16	17	18	19	20	21	22

※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

●平成最後の予算が成立し、天童市の新しい時代が幕を開けました。我がモンテディオ山形も、これを祝うかのように素晴らしい活躍を見せてくれています。天童市民応援デーは会場を一杯にして、熱い声援で選手を後押ししたいものです。

●昨年は市制施行60周年を迎えましたが、舞鶴山の桜は昭和・平成と本市の繁栄を映し出すように、あざやかに今年も咲き誇ってくれました。

●そして、今日から始まる令和という新しい時代も市民が安心して暮らしている光景を、時代に即した素晴らしい風景とともにこれからずっと見守り続けてくれると信じています。（遠藤喜昭）

《広報委員会》

委員長 伊藤 和子
副委員長 武田 正二
委員 鈴木 敬一
委員 遠藤 博知
委員 佐藤 俊弥
委員 遠藤 喜昭

// // //

遠藤 喜昭
佐藤 俊弥
渡辺 博知
鈴木 敬一
武田 正二
伊藤 和子

議会報告・意見交換会を開催します。

議会の活動状況や議会で特に議論になった話題などについて報告するとともに、地域の課題についての意見交換を、議長を除く全議員で行います。ぜひ、ご参加ください。

【下記の日程で、各市立公民館で午後7時から行います。】

1 班

5月21日(火) 山口
5月22日(水) 高掬
5月23日(木) 天童南部

伊藤護國、松田光也
村山俊雄、遠藤喜昭
笹原隆義

※田麦野地区は、山口地区と
合同で市立山口公民館で行います。

2 班

5月21日(火) 蔵増
5月22日(水) 天童中部
5月23日(木) 荒谷

鈴木照一、後藤和信
山口桂子、渡辺博司
三宅和広

3 班

5月21日(火) 天童北部
5月22日(水) 寺津
5月23日(木) 津山

伊藤和子、結城義巳
遠藤敬知、水戸芳美
熊沢光吏

※津山地区は、下貫津公民館
(下貫津構造改善センター)で行います。

4 班

5月21日(火) 干布
5月22日(水) 成生
5月23日(木) 長岡

水戸 保、石垣昭一
山崎 諭、狩野佳和
武田正二、佐藤俊弥

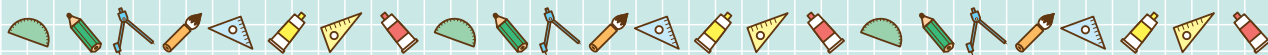
どなたでも
参加できます



市民の声

市議会を傍聴して 天童中部小学校6年生の皆さん

3月4日と5日の本会議に、天童中部小学校6年生（現中学1年生）の皆さんが社会科の学習の一環として、傍聴に来てくれました。感想文をご紹介します。



1組 橋間 久佳さん

*議会傍聴では、少し難しい内容の話をしていたけれど、天童市の身近な中身でした。話し合われている様子を見て、今の天童市をより良くしようとがんばっていることがわかりました。僕も天童市のためにできることはどんどんチャレンジしていこうと思いました。

2組 河端 莉々さん

*議会の話し合いの様子を見学させていただき、話の内容がすっかり市民のことを考えているのだと思いました。学校給食など私たちに関わることもありました。議員の方は私たちのことを真剣に考えてくれていると思いました。

3組 小松 愛彩さん

*天童市議会の議員さんたちが天童市のことについて話し合っている姿から、天童市のことをしっかりと考えていることがとてもよくわかりました。議員さんたちが私たちのことを考えてくれているから、楽しい生活が送れるのだと思いました。

4組 志鎌 智果さん

*議会では、議員さんたちが天童市をよりよくしていくために真剣に考えていました。天童市をどうしていきたいか一生懸命考えてくれる人がたくさんいることがわかりました。私も、天童市がよい市になっていくために、自分にできることを考えていきたいです。

